

平成29年度 第3回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会
平成29年度 第3回理事会
開催日時 平成30年 2月26日(月) 18時30分～20時30分
開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6AB
理事現在数及び定足数
現在数 10名、定足数 6名

出席理事数 8名
(本人出席) 柴田泰博、竹田英樹、中谷英雄、神矢徹石、林 芳江、火箱 要、有延忠剛、森 聖子
(欠 席) 大串信義、吉松政春
(監事出席) 眞木省三
(事務局) 藤岡 保(芸術文化応援センター長)、安藤 薫(西部障害者福祉会館長)、松本大史(身障協会事務局長)、塩田 美納子(身障協会経理主任)、市吉哲夫(聴覚障害者情報センター主任)、永山容子(点字図書館主任)、峯浦記久子(身障協会主任)

議 案 第8号議案『平成30年度 事業計画(案)について』(承認事項)
第9号議案『平成30年度 予算(案)について』(承認事項)
第10号議案『規程の変更について』(承認事項)
第11号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

1. 開会のことば

松本事務局長から、理事定数10名に対し出席理事8名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

2. 理事長あいさつ

柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。

3. 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。

(1) 第8号議案『平成30年度 事業計画(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長、藤岡応援センター長が、別紙「平成30年度事業計画(案)」に基づき、事業計画の説明を行なった。新しい取り組みとしては、オストメイト(人工肛門、人工膀胱増設者)で退院1年未満の方を対象にした相談会を行なう。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、承認可決された。

(2) 第9号議案『平成30年度 予算(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長が、別紙「平成30年度予算(案)」に基づき、予算の説明を行なった。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(3) 第10号議案『規程の変更について』(承認事項)

松本事務局長から、別紙「新旧対照表」に基づき、就業規則、給与規程、再雇用制度に関する規程の変更について説明を行なった。

今回の変更は、パートタイム労働法の改正に合わせ、契約職員の無期転換ルール導入に関する職員の雇用形態の多様化に対応するためのもの。

議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(4) 第11号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

松本事務局長から、評議員会の招集について、日時等の説明があった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決され、3月8日(木)18時30分～東部障害者福祉会館 音楽室で評議員会を招集することとなった。

4. 報告事項

特になし。

5. 議事録署名理事

議長より、本会の議事録署名を代表理事2名(柴田理事長、竹田副理事長)、出席監事(眞木監事)が行なうことで確認した。

6. 閉会のことば

議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時30分、第3回理事会を終了した。


以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名捺印する。

平成30年 3月16日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議 事 録 署 名 人

代 表 理 事

柴田泰博 

代 表 理 事

竹田英樹 

監 事

眞木省三 